

第45回
2024

募集案内

フォックス・

タルボット賞

Fox Talbot Award

主催 | 東京工芸大学
協賛 | 東京工芸大学同窓会



第45回 2024 フォックス・タルボット賞

東京工芸大学は、1923年に日本で最初の写真専門の高等教育機関として創立した小西写真専門学校を前身としています。当時の写真は、テクノロジーとアートが融合した社会を変革する可能性を持つ新しいメディアでした。そのような写真の教育と研究を原点として、現在では工学部と芸術学部という二つの学部を持つ、極めて特色のある総合大学へと発展してきた本学は、2023年に100周年を迎えました。

フォックス・タルボット賞は、新しい写真表現への挑戦を奨励するとともに、若い写真家の登竜門としての機能を果たすことを目的として1979年に創設されました。

本賞に名を冠しているウィリアム・ヘンリー・フォックス・タルボット(William Henry Fox Talbot, 1800-77)は、近代的な写真システムの原点といえるネガ・ポジ法の発明者であり、革新的な科学者であると同時に優れた芸術家でもありました。

本学において、イギリスのフォックス・タルボット美術館の協力を得て、フォックス・タルボットの偉業を讃える写真賞を設置したことは、

まさにテクノロジーとアートの融合によって社会に貢献する人材を育成しようという、本学の建学の精神に則った取り組みなのです。

フォックス・タルボット賞は、東京工芸大学の全ての学部・学科、研究科・専攻の学生と卒業生に挑戦の機会が与えられています。また2021年度より、東京工芸大学同窓会より協賛を頂き、奨励金の総額を増額するとともに、技術にとられない新たな写真表現を対象とした奨励賞を新設しました。本賞に応募し、受賞することは、広く写真と文化の発展に寄与すると共に、これからの皆さんの人生にとって大きな意義を持つことになるでしょう。

本学の創立100周年に相応しい、次の100年を切り拓くような、皆さんの創造力と独創性に溢れた多くの作品が応募されることを心より期待しています。

2023年11月

東京工芸大学 学長 吉野弘章

表彰及び写真展

1 | 賞

[選考方針]

本賞は、時代性を問わず、またジャンルの区別なく、高い技術力を備えた100年先の未来に遺したい取り組みを評価対象とします。ただし奨励賞については、既存の写真表現の枠に収まらない斬新なアイデアを備えていることをより重視して評価します。

第一席	賞状・楯並びに奨励金	50万円	1名
第二席	賞状・楯並びに奨励金	20万円	1名
第三席	賞状・楯並びに奨励金	10万円	1名
モノクロ賞	賞状・楯並びに奨励金	10万円	1名
奨励賞	賞状・楯並びに奨励金	7万円	1名
佳作	賞状・楯並びに奨励金	3万円	5名以内

2 | 審査委員

立木義浩 / 中谷吉隆 / 小林紀晴 / 梁丞佑 / 本城直季

3 | 入賞発表

2024年2月初旬、本学中野キャンパス・厚木キャンパスの掲示板及び大学公式サイトにて発表します。なお、入賞者には直接通知します。

4 | 表彰

表彰式は2024年3月2日(土)に本学「写大ギャラリー」で行う予定です。ただし、社会情勢によっては中止する場合があります。

5 | 写真展

2024フォックス・タルボット賞受賞写真展は2024年2月26日(月)から3月23日(土)まで本学「写大ギャラリー」で開催する予定です。



6 | コレクション

入賞作品は「写大ギャラリー・コレクション」としてパーマネントコレクションの対象とします。なお、写真展及びパーマネントコレクションの作品については、再プリントを要請する場合がありますので予めご了承願います。

7 | 作品の使用権

著作権は作者に帰属しますが、入賞作品の優先使用権は本学が保有します。

応募条件

- **応募資格**
- ① 東京工芸大学(芸術学部・工学部)、東京工芸大学大学院(芸術学研究科・工学研究科)に在籍する学生及び研究生
 - ② 東京工芸大学(芸術学部・工学部)、東京工芸大学大学院(芸術学研究科・工学研究科)を卒業又は修了して10年以内(※)の者。 ※2013年3月以降の卒業又は修了
- **応募期日** 2023年 12月18日(月) ～ 2024年 1月23日(火)
- **応募作品** 写真作品で未発表のものに限ります。
- **テーマ** 自由
- **作品形式** 単写真、組写真あるいは複数枚による作品。ただし、1作品につき30枚以内とします。
なお、作品応募数に制限はありません。
- **作品サイズ** カラー、モノクローム共にプリントサイズ8×10インチ(六切)～11×14インチ(大四切)
もしくはA4～A3サイズ(A3ノビは不可)を使用したプリントで応募してください。
- **応募方法**
- ① 複数枚で構成された作品で順序が必要な場合は、写真表面にキズのつかない方法で、裏面に番号を記してください。
 - ② 所定の「応募票」に必要事項を記入してください。応募票は1作品単位で作成してください。
 - ③ 写真サイズに見合う適当な封筒に1作品単位で写真を入れ、応募票を同封してください。
- **応募上の注意**
- ① 応募作品は変色・写真の折れ・スポッティング・カッティング等仕上げに充分注意してください。
(画面外余白を残してください)
 - ② 作品を郵送する場合は、写真が折れないよう厚紙でカバーし、できるだけ書留で送ってください。
 - ③ 必ず本人が応募してください。代理人による応募は受付できません。
 - ④ 表彰式に出られない場合は受賞対象外になることがあります。
- **応募受付**
- ① **本人持参**: 受付時間 月～土 10:00 ～16:30
受付場所 中野キャンパス庶務課
[ただし、12月27日(水)～1月4日(木)及び1月12日(金)・13日(土)の窓口受付は行いません]
 - ② **郵送**: 下記フォックス・タルボット賞委員会へ(応募締切日必着)
- **作品の返却** 受賞作品以外は希望により2月中旬以降返却します。在学生の作品は各所属部門を通じて返却します。
厚木キャンパス在学生と卒業生には宅配便にて返却しますので、返却希望者は応募票の「返却希望」の欄に○印をお願いいたします。
- **問い合わせ先** 東京工芸大学芸術学部 フォックス・タルボット賞委員会
〒164-8678 東京都中野区本町2-9-5 E-mail: ft@office.t-kougei.ac.jp

第45回 2024 フォックス・タルボット賞 応募票

※応募票は1作品単位で作成してください

氏名	(ローマ字)	e-mail	
		電話	
現住所	〒 ー		
在学生	学部 研究科	学科 専攻	年 卒業生 (西暦) 年卒業 歳
返却希望	有	無	写真枚数 枚
題名	(フリガナ)		
作品説明 もしくは ステイトメント	「作品説明 もしくは ステイトメント」は、展示の際に原文のまま掲示させていただきます		

【事務使用欄】



近代写真の父 フォックス・タルボット

William Henry Fox Talbot (1800~77)



100
100th Anniversary

The logo features a large, bold black numeral '1' followed by two overlapping circles. The left circle is light blue and the right circle is yellow. The circles overlap in the center, creating a greenish-yellow hue. Below the graphic, the text '100th Anniversary' is written in a smaller, black, sans-serif font.